

Q5

観光教育の成果は、どのように検証するとよいでしょうか。

観光教育に関わる単元の導入と終末に、児童生徒アンケートを行うことにより、子どもたちの変容に基づいて学習の成果を検証します。

【児童生徒アンケートの設問例】

- 自分が住む市町村にある観光地の強みや弱みを知っている
- 地域の将来のために、観光の発展の重要性がわかる
- 地域の観光資源の特色や観光地に歴史に興味がある
- 将来、観光に関わる仕事をしてみたい
- 地域の問題に関心があり、解決するために行動したい

Q6

先進的な取組は、どのように収集するとよいでしょうか。

□ 観光庁のコンテンツ

観光庁では、教員が観光教育の重要性や将来性について理解し、観光教育の授業を実践する上で参考となる動画コンテンツや、学校で「無理なく」「効果的に」観光の視点を取り入れた授業を実践できる小・中学校の教員向け観光教育プログラムをWebページに掲載しており、資料をダウンロードすることができます。

【校内研修用動画コンテンツ】

観光教育ノススメ **検索**

内容 前半：管理職向け
新学習指導要領と観光教育との関連 等
後半：教員向け
観光教育の授業の実践方法 等（約23分間）

【観光教育プログラム】

観光教育 モデル授業 **検索**

内容 ・総合的な時間を中心とした授業づくりのガイドライン
・国内・海外の事例の紹介
・動画コンテンツの紹介

□ 北海道の取組

北海道教育委員会では、子どもたちが北海道についての理解を深め、郷土に対する愛着と誇りを育む観光教育の充実に向け、「北海道ふるさと教育・観光教育等推進事業」を推進するとともに、Webページ「ふるさとNavi」で、地域の観光産業等の教育資源の活用した道内の取組事例を発信しています。

【北海道ふるさと教育・観光教育等推進事業】

北海道 ふるさと教育 **検索**

【ふるさとNavi】

北海道 ふるさとNavi **検索**

※本ガイドブックは、玉川大学教育学部 寺本 潔 教授の監修、資料提供をもとに作成しています。